

2021年12月15日

CPD 管理システムの統合・再編を図るための料金改定について

(公社) 農業農村工学会 技術者継続教育機構

近年、建設業法や技術士法など法令に則した責任が益々拡大し、CPD 利用者の学会入会が進んでいます。当機構ではこれらの状況に対応し、利用者サービスの向上とセキュリティの一層の強化を図るとともに、学会の会員管理システムと CPD 管理システムの統合・再編を進めるため、2022年4月1日より業務運営要領*に定められた料金を下記のとおり改定いたします。利用者の皆様には負担増をお願いすることになりますが、なにとぞご理解を賜りますようお願いいたします。

記

- 1) 現行の料金は、不課税であった「CPD 会費」から課税対象である「CPD 利用料」となった 2011 年度に、利用者の負担増を避けるため消費税(当時 5%)を内税扱いとして全ての費用を減額し、そのまま据え置いてきたものです。
2022 年度から減額前の価格に戻し、CPD 利用料を学会員は 2,500 円(現行 2,381 円)、非学会員は 4,000 円(現行 3,810 円)とするほか、下表のとおりとします。
- 2) CPD 取得証明書の発行費用を 1,500 円/通(現行 953 円/通)とします。
- 3) CPD 法人登録者(D 区分)の利用料を 15,000 円/件(現行 28,572 円/件)とします。

2022 年度からの料金改定表

運営要領	費用区分	区分	単位	現行		改定(2022年度~)		増減(税込)
				税抜価格	税込価格	税抜価格	税込価格	
第4条	CPD登録料	初回	円	953	1,048	1,000	1,100	52
第6条	CPD利用料(個人)	学会員	円/年	2,381	2,619	2,500	2,750	131
		非学会員	円/年	3,810	4,191	4,000	4,400	209
	CPD利用料(法人)	A	円/年	476,191	523,810	500,000	550,000	26,190
		B	円/年	285,715	314,286	300,000	330,000	15,714
		C	円/年	95,239	104,762	100,000	110,000	5,238
		D	円/件	28,572	31,429	15,000	16,500	-14,929
取得証明書費用	共通	円/通	953	1,048	1,500	1,650	602	
緊急処理費用	資格更新用	追加円/通	9,524	10,476	10,000	11,000	524	

なお、1機関当たり新たに100人以上がまとめて登録する場合の登録料免除や、30人以上が所属する機関において利用料を一括納入する場合の割引については、それらの制度を維持します。

*「公益社団法人技術者継続教育機構業務運営要領」の改定

2021年12月1日 CPD 運営委員会及び CPD 地方委員会で検討・議決/12月10日 CPD 評議員会で承認/
12月14日第266回理事会で改定